

令和4年度

奈良県・大和高田市・県立大附属高
公立学校教員採用候補者選考試験
について

奈良県教育委員会



受付期間

令和3年

4月30日（金） 9：00～

5月19日（水） 17：00

インターネット出願のみ

1 次試験

令和3年

6月26日(土) 筆記試験 予備日：7月3日(土)

6月27日(日) 実技試験 予備日：7月4日(日)

7月10日(土), 11日(日)

集団面接(討議)

予備日：7月17日(土)

中学校・高等学校
実技教科の受験者のみ

受験者全員
指定された1日

2次試験

令和3年

8月11日(水) 実技試験

8月14日(土) ~ 18日(水)

個人面接

小学校受験者のみ

受験者全員
指定された一日

採用試験の特徴

その①

前年度からの変更点

受験の資格要件等については、
受験案内4ページ
をご覧ください。

///特別選考に

義務教育学校特別選考

を新設します。

採用試験の特徴 その②

前年度からの変更点

◆小学校2次試験の実技試験を、
これまでの音楽・体育必須から

**音楽・体育のいずれかを
受験者が選択して実施**

試験についての連絡は
ホームページ
にて行います！
こまめにチェックを
お願いします。

する形式に変更します。

採用試験の特徴

その③

前年度からの変更点

◆小学校2次試験の模擬授業において、

国語・社会・算数・理科・外国語（英語）、
いずれか一つの教科を受験者が選択

して実施します。

採用試験の特徴 その④

前年度からの変更点

/// 障害者特別選考受験者の中で、
全国障害学生支援ならネットに
登録し、参加している学生は、

1次試験の一般教養試験・集
団面接(討議)を免除します。

受験の資格要件等については、
受験案内5ページ、14ページ
をご覧ください。

共通受験資格①（令和4年度の条件）

(1) 年齢等が次の要件に該当すること

- 昭和57年(1982年)4月2日以降に出生した人
- 昭和46年(1971年)4月2日以降に出生した人で、勤務実績が3年以上ある人

※昭和37年4月2日以降に出生した人で、任期の定めのない本県公立学校栄養職員としての勤務実績が3年以上ある人

令和4年4月1日
39歳以下

令和4年4月1日
50歳以下

(2) 受験する校種・教科の**教員免許状を所有**している人

(令和4年3月31日までに取得見込の人を含む)

※実習助手・寄宿舍指導員・社会人特別選考を除く

共通受験資格②（令和4年度の条件）

(3) 学校教育法第9条及び地方公務員法第16条の欠格事項のいずれにも該当しない人

- ①禁固以上の刑に処せられた者
- ②免許状失効及び取上げの処分を受け、当該失効又は処分の日から3年を経過しない者
- ③当該地方公共団体において懲戒処分を受け、2年を経過しない者
- ④日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又は加入した者

(4) 県内どこにでも勤務できる人

個別受験資格

教職経験 特別選考

次のいずれかの条件を満たす人

国立及び公立（奈良県以外）学校の現職
教諭、私立学校の正規の現職教員

3年（36月）以上の勤務実績有り

勤務実績と
現職である証明が
必要

または

奈良県公立学校常勤講師及び実習助手

直近5年間で

3年（36月）以上の勤務実績有り

在職証明等は不要
(必要時は連絡します)

個別受験資格

小学校 英語教育推進 特別選考

取得資格の証明の写しを郵送

5月19日（当日消印有効）

小学校教諭免許状に加えて

中学校外国語（英語）または
高等学校外国語（英語）の
教諭免許状を所有（取得見込）

もしくは

実用英語技能検定（日本英語検定協会）

準Ⅰ級以上

TOEFL（国際教育交換協議会）

PBT 550点以上

CBT 213点以上

iBT 80点以上

TOEIC（国際ビジネスコミュニケーション協会）

730点以上

いずれかの資格を
取得していること

個別受験資格

義務教育学校 特別選考

新設

※義務教育学校のみに勤務する人を募集するものではありません。また、他校種での教科指導を必ず担当するとは限りません。

小学校の受験者で

中学校(音楽・美術・技術・家庭)のいずれかの教諭普通免許状をともに所有(取得見込)し、以下の①・②の業務に関心・意欲があること

- ①義務教育学校前期課程に勤務しながら、後期課程での指導を担当すること
- ②小学校に勤務しながら、近隣中学校にて、教科指導を行うこと

中学校〔数学・理科・外国語(英語)いずれか〕の受験者で

小学校教諭普通免許状をともに所有(取得見込)し、以下の①・②の業務に関心・意欲があること

- ①義務教育学校後期課程に勤務しながら、前期課程での指導を担当すること
- ②中学校に勤務しながら、近隣小学校にて、教科指導を行うこと

個別受験資格

中学校・高等学校
英語教育推進
特別選考

取得資格の証明の写しを郵送

5月19日(当日消印有効)

実用英語技能検定(日本英語検定協会)

I級以上

TOEFL(国際教育交換協議会)

PBT600点以上

CBT250点以上

iBT100点以上

TOEIC(国際ビジネスコミュニケーション協会)

860点以上

いずれかの資格を
取得していること

個別受験資格

社会人 特別選考

いずれも
高等学校での募集

それぞれの
条件を
満たす人

外国語(英語)

3つすべての条件を満たす人

- ・ 大学を卒業または大学院を修了している
- ・ 日本語以外を母語とする国・地域出身者で、日本の研究施設、民間企業、英語教育関係等での勤務実績を有している
- ・ 職務上必要とされる日本語能力を有している

福祉

- ・ 看護師の免許を所有している
- ・ 国公立および民間病院・保健所等において、正規職員として **3年以上の勤務実績を有している**

農業、工業(機械、電気)、商業

- ・ 高校・大学を卒業または大学院を修了している
- ・ 受験する教科に関わる研究施設、民間企業(除:教育事業)、官公庁等(除:公立学校)で **3年以上の勤務実績を有している**

上記以外の教科

- ・ 大学を卒業または大学院を修了している
- ・ 受験する教科に関わる研究施設、民間企業(除:教育事業)、官公庁等(除:公立学校)で **3年以上の勤務実績を有している**

個別受験資格

**障害者
特別選考**

障害の種類及び等級がわかる頁
の写しを郵送
5月19日（当日消印有効）

出願時点において

身体障害者手帳（1～6級）
精神障害者保健福祉手帳
療育手帳

の交付を受けている人

受験時の配慮の希望は、
願書の「**受験上の配慮希望事項**」に
記入してください。

出願手続き

- ・インターネットによる電子申請のみとなっています。
- ・奈良県ホームページ(通常版)にある、電子行政サービス「e古都なら(電子申請)」から申し込んでください。

申込期間(令和4年度採用試験)

令和3年4月30日(金) 9:00~

令和3年5月19日(水) 17:00

締切直前は回線が混雑し、返信メールの到着に1日以上要する場合があります。日程に余裕を持って申込を行ってください。
二重出願は無効になるので注意

スマートフォン(タブレット)からの出願は、不具合がでる場合があるので、十分にご注意ください。

インターネット出願の流れ

アドレスは、
<http://www.egov-nara.jp/e-kotonara/>

電子申請画面「**e古都なら**」に接続
手続き名に「**教員採用**」を入力し、検索

利用規約に同意し、
自分のメールアドレスを入力

「pref-nara@s-kantan.com」
が受信できるように設定

一度「完了」し、
返信されてきたメールのURLをクリック

二重出願は無効になる
ので注意

表示された自分用の出願用画面で入力し、
申し込む

訂正・受験票プリントアウトに必要

「**申し込み完了メール**」の
整理番号とパスワードを手書きで記録する

出願後

6月3日（木）までに
メールが来ない場合は
教職員課
(0742-27-9852)
まで
お問い合わせください

受験票・写真票を
ダウンロード

6月1日（火）
送信予定

写真票を県教育委員会
に**書留**で郵送

6月11日（金）必着
書留郵便にて提出

配点について

加^レ点 6~20点
(申請番号①~⑰)
※教職・社会人・中高
英語の各特別選考は
加^レ点申請できません。

【1次試験】

一般教養		100点
教科専門	実技なし	200点
	実技あり	250点
集団面接(討議)		100点

内100点
が実技点

【2次試験】

実技	小	50点
個人面接(模擬授業含む)		300点

◆実習助手・寄宿舍指導員の選考では
1次試験の教科専門と2次試験(個人面接時)の模擬授業を除きます。

必要書類の送付について

各選考区分及び受験案内P8の要件に該当する人は、電子申請出願の後、**必要書類を書留郵便で郵送**してください。

封筒に「**出願関係書類在中**」と朱書きしてください。

必要書類が確認できない場合、受験票・写真票を送信することができません。